

# 2014年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子	2次リーグ戦	勝チーム		敗チーム
試合日	2014.09.28	大阪体育大学	77 ( 17 - 22 19 - 10 18 - 23 23 - 3 ) 58	大阪教育大学
開始時間	13:00			
会場	甲南大学体育館 Mコート	勝ち点 8		勝ち点 7
コート				
試合NO	248			

戰評  
【紛擾】

【総括】  
一次リーグ二位の大体体育大学と、三位の大教教育大学の対戦となった。序盤は両チームとなかなかシュートが決まらず、守り合いの展開となった。しかし、第二ピリオドの後半から徐々に大体大がリズムを掴み、その後は大体大が落ち着いた試合運びで少しづつ点差を離していく、最後まで激しいディフェンスで大教大を抑え込み、77-58で二次リーグ初戦に勝利した。

次ノーナ防戦

【第1ピリオド】

【第1ピリオド】  
大教大ボールでスタート。試合開始直後、大体大#20岸田のシュートを決めるが、その後は両チームとも好ディフェンスを見せ、互いになかなかシュートが決まらない。その後互いに点が入らない状態が続くが、残り1分で大教大#17安部が3Pシュートを決めると、大教大はそこから三連続得点。大体大も3Pシュートで返すが、大教大はブザービーターも決め22-17の大教大リードで第1ピリオドを終えた。

第6次めの22

【第2コマ】 大体大#14松本のシュートで開始する。しかしすぐに大教大#5奥田がミドルシュートを決め返す。その後、大体大は速攻から、大教大は#5奥田、#8大和谷のリバウンドからのセカンドチャンスをそれぞれ得点に繋げていく。大体大はミドルシュートや3Pシュートは決まらないながらも、機動力を活かした激しいディフェンスで相手のミスを誘い、スタイルからの速攻やリバウンドから得点を重ねていく。残り約二分で大体大がタイムアウトをとると、その後は3Pシュートやフリースローで得点を重ね逆転する。終了間際には大体大#14松本のブロックショットも決まり35-32の大体大のリードで前半終了。

### 【第3ピリオド】

【第3セット】  
大教#5奥田のシュートでスタート。しかしすぐに大体大#12木全が決め返す。さらに大体大#12木全がバスケットカウントを獲得カウントワンスローも決める。その後は大教大#6山野と大体大#20岸田が3Pシュートを決める。その後、大教大のシュートが決まらず、大体大はリバウンドからの速攻で10点差とする。残り六分半で大教大がタイムアウトをとると、直後に大教大#6山野や#13吉田が3Pシュートを決め流れを取り戻す。その後も少しづつ点差を詰めていき、残り約2分で同点とする。さらに大教大#17安部の3Pシュートで逆転。しかし大体大は終了間際に相手のミスを得点に繋げ55-54の一点差とし、大教大の一点リードで終了する。

【第4ピリオド】

両チームともシュートが決まらず、約二分間膠着状態が続く。大体大#12木全がフリースローを一本沈め、55-55の同点とする。さらに大体大は激しいディフェンスからの速攻などでリードを広げていく。大教大は大体大のディフェンスに苦しみ、点数が伸びない。残り4分半、8点差となった所で大教大はたまらずタイムアウトをとる。しかし、流れは変えられず残り約三分で大体大の11点リードとなる。その後大教大はファウルゲームに持ち込むが、大体大はフリースローを確実に沈め点差を広げていく。大教大は大体大のディフェンスを最後まで崩すことはできず、77-58で大体大が勝利した。

主審	石川 淳也	副審	嶋田 博昭	戦評	
記録			関西学生バスケットボール連盟		